

九州ルーテル学院大学

Teaching Portfolio

2025



所 属：心理臨床学科

名 前：西 章男

ティーチングポートフォリオの作成・更新手順

作成日：2025年3月26日

教員氏名：西 章男

所属：人文学部 心理臨床学科 人間科学コース

1. はじめに

私は、東京都三鷹市にあるルーテル学院大学の卒業生です。1学年30人程度の小人数の環境の中で、一人の学生として大切にされた体験者です。その恩を学生や地域に対する「じゅんぐりのおかえし」にする本学の建学の精神である「感恩奉仕」の実践者でありたいと考えています。

2. 教育の責任

心理臨床学科に所属し、ボランティアセンターの担当者として、学生のボランティア活動、地域活動のコーディネート、またソーシャルワークの基礎に関する講義及び演習を担当しています。

(1) 授業科目の担当

2022年～2024年度の3年間は以下の表の科目を担当しています。

科目名	開講年度時期	履修者数	備考
ボランティア学修論	1年前期前半	160人	全1年必修
熊本地域活動学	1年前期後半	160人	全1年必修
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2年前期	30人	心理選択
ソーシャルワーク演習	3年前期	20人	心理選択
心理臨床学の基礎	1年前期	60人	心理必修
ソーシャルワークの基盤と専門職 (ソーシャルワーク論)	1年後期	80人	心理必修 人文選択 熊本大学単位互換科目
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2年後期	30人	心理選択
心理臨床学の展開	1年後期	60人	心理必修
熊本地域活動学 SL※	1年後期	20人	全選択
熊本地域活動学 SLS※	2年以降	20人	全選択
介護等体験	3年後期	40人	教職科目
特別研究	3年後期	10人	心理必修
卒業研究	4年通年	10人	心理必修

※ SL：サービスラーニング SLS：サービスラーニングサポート

■ 主要授業科目：ソーシャルワークの基盤と専門職（ソーシャルワーク論）

(2) 教育組織運営

- ・宗教委員
- ・学生支援委員会
- ・グローバルセンター運営委員会
- ・地域連携推進委員会
- ・ボランティアセンター運営委員会

※日本キリスト教教育学校同盟全国災害支援会議（委員長）

3. 教育の理念

(1)理念1

人から、現場から学ぶ

(2)理念2

個々が自分の強みと可能性を自覚し、それを活かせるような環境づくり

4. 教育の方法

(1)地域でのイベントの企画・参加

例：黒髪12町内防災運動会（2022）、黒髪校区運動会防災プログラムの企画・実施（2023）

(2) サービスラーニング

熊本地域活動学 SL、SLS において異学年（先輩・後輩）のバディを組み、地域活動に参加

5. 教育改善のための努力

(1)改善努力1

地域のニーズに対して学生が貢献できるよう、地域の自治会や行政機関、医療・福祉機関等と顔の見える関係づくりに努めている。

(2)改善努力2

個々の学生の背景や個性を理解し、その時々々の学生にあった学びを提供するために、対等な立場で学生の声を聴けるような関係作りに留意している。

6. 教育の成果・評価

- ・熊本地域活動学 SL：全体として、この授業はあなた自身に役立つものでしたか⇒4.87/5.00
- ・熊本地域活動学 SLS：全体として、この授業はあなた自身に役立つものでしたか⇒5.00/5.00

※2024 年度授業評価

7. 今後の教育に関する課題と目標

地域との関係等、大学として担当者交代を見据えた継続性を担保できる組織強化。